

■ 地域マリンビジョンの更なる展開に向けた取組について

北海道開発局 農業水産部 水産課

1. 北海道マリンビジョン21 促進期成会の活動

平成25年7月16日の「北海道マリンビジョン21 促進期成会」（以下「期成会」という）の総会で、「北海道マリンビジョン21 コンテスト2012」の表彰式が開催されたほか、「マリンビジョンマーク」が決定しましたので報告します。

1) 北海道マリンビジョン21 コンテスト

各地域マリンビジョンの取組の更なる推進や他地域への普及を図るため、期成会は各地域の優れた取組を表彰する「北海道マリンビジョン21 コンテスト」を開催しています。

今回で第5回目となるコンテストでは、総合部門（北海道開発局長賞）として根室地域歯舞地区と登別・白老（虎杖浜）地域、個別取組部門（期成会長賞）として三石地域と積丹地域が、それぞれ受賞しました。



表彰式



受賞地域の報告

根室地域歯舞地区は、道内外の企業との連携による企業内マルシェや食堂の出店、地元学生の修学旅行先における歯舞ブランドのPR等、歯舞ブランド化への取組、登別・白老（虎杖浜）地域は「海鮮直市」の開催、周辺地域と連携した地場水産物の普及活動、登別温泉観光客への地場水産物PR等、地域マリンビジョンの目標に向けた積極的・総合的な取組が評価された。また、三石地域は漁協青年部の出前授業を通じた後継者・担い手育成と魚食普及、積丹地域は全国的にも珍しいダイバーのボランティア参加による協働体制でウ

ニの食害による磯焼け対策に取り組んでいることが評価された。なお、受賞の詳細については北海道開発局水産課HPを参照してください。（http://www.hkd.mlit.go.jp/zigyoka/z_gyoko/mv21_contest.html）

2) マリンビジョンマークの策定

期成会では、更なる魅力ある漁港漁村づくりを目指すために、地域マリンビジョンのPR強化に加え、地域活性化を目指す取組の中核を担う女性の連携強化を図るため、そのシンボルとなる「マリンビジョンマーク」を平成25年1月に公募しました。26件の応募があり、その中から最優秀賞を選考したうえで、総会においてマリンビジョンマークを決定しました。

今後、マリンビジョンマークが活力ある北海道水産業と漁業地域の実現に寄与することを期待するところです。



マリンビジョンマーク

2. モデル地域の募集について

北海道水産業と漁港漁村の将来像を示した「北海道マリンビジョン21」を9年ぶりに改訂し、平成25年6月に公表しました。

北海道開発局は、マリンビジョンの推進策の一環で、他地域のモデルとして見込める地域について「モデル地域」として13地域を指定しています。

今般の改訂を踏まえ、地域マリンビジョンの更なる展開を図るため、モデル地域の追加募集（5次）を開始しました。

応募は平成26年3月31日まで受け付けています。